

## 通信課程 添削指導・スクーリング実施要綱

介護職員初任者研修課程を修了するためには、以下のとおり、講義(130間)履修及び修了試験合格が必要となります。

通信課程では、講義時間の合計130時間のうち34時間分を自宅学習(レポート課題)、残り96時間をスクーリング(通学)とした通信教育を実施しております。以下の科目10の振り返りに進むまでに全てのレポート課題の提出をおこない、全てC以上の評価が必要となります。

科目	時間数	通信形式時間数	レポート番号	スクーリング時間
1. 職務の理解	6時間	0時間	/	6時間
2. 介護における尊厳の保持・自立支援	9時間	7時間	レポート①	2時間
3. 介護の基本	6時間	2時間	レポート②	4時間
4. 介護・福祉サービスの理解と医療との連携	9時間	4時間	レポート③	5時間
5. 介護におけるコミュニケーション技術	6時間	3時間	レポート④	3時間
6. 老化の理解	6時間	3時間	レポート⑤	3時間
7. 認知症の理解	6時間	3時間	レポート⑥	3時間
8. 障害の理解	3時間	0時間	/	3時間
9. こころとからだのしくみと生活支援技術	75時間	12時間	レポート⑦	63時間
10. 振り返り	4時間	0時間	/	4時間
合計	130時間	34時間	/	96時間

### 1. レポートについて

#### (1) レポート課題

- ・レポート課題と解答用紙は、開講式・オリエンテーションで事務局からお渡しします。開講式当日に配布するテキストの該当範囲を読み、ご解答ください。
- ・レポート提出は、該当科目の解答用紙をまとめて提出用封筒に封入し、スクーリング時に事務局にご提出ください。提出後、講師が採点を行い、返却いたします。
- ・期限内での提出が不安な方はご相談いただければ、学習のサポートをさせていただきます。

#### (2) レポート解答のポイント

##### ① 5肢択一式問題について

基本的にテキストをお読みいただければ、ご解答いただける問題です。

##### ② 論述問題について

内容が幅広く出されていますので、テキストを読み、問われている範囲をまとめ、横書きで解答用紙にご記入ください。論述は、800字以上1200字以内(又は400字以上600字以内)での記入をお願いいたします。

### (3) 採点

配点は、解答用紙に記載されている配点です。やや記述問題の配点を重視します。

### (4) 全体評価

レポート課題の評価は解答用紙の記載通り A・B・C・D の 4 段階です。すべての科目で C 以上の評価を得ることができればレポート科目（講義科目）修了が認定されます。

A—大変良くまとまっています。テキストの内容を超えて一層の学習を期待します。

B—良くまとまっています。この調子で更に学習を深めてください。

C—もう少し学習が必要です。テキストを通読してもう一度考えてみましょう。

D—未記入・所定の字数不足・字数オーバー・設問の意図と異なる解答の場合。

※評価がDの場合は再度、レポートを提出をいただきます事をご承知おきください。

### (5) 質問など

レポート課題においてテキスト等で学び、分からないことなどありましたら別紙の質問用紙で課題提出時に提出をお願いします。

質問への回答は担当の添削講師がおこない、事務局から連絡又は郵送にて対応します。

## 2. スクーリングについて

・全ての講義の受講、全てのレポート課題の提出と C 以上の評価が資格取得の条件になります。

### (1) 遅刻、欠席、補講について

・15分以上の遅刻、早退は欠席扱いとなり、補講が必要になる場合があります。

・やむをえず欠席、遅刻、早退する場合は届出書を提出していただき、補講受講をお願いいたします。

・補講可能時間は130時間の1割と定められており、それを超過して欠席される場合、修了することが難しくなることをご承知おきください。

・補講時は、費用が発生する場合がありますのでご注意ください。(1時間1500円)

・補講の日程は、講師、会場が対応可能な日程確認し、調整いたします。講義を受ける順番も一部定められている為、会場と講師の手配がつかない時は、受講の継続が困難となる場合がありますことをご承知おきください。

## 3. 修了試験について

・70点以上を合格とします。

・不合格の場合、補講を実施し、再試験を行います。

## 4. 修了式及び修了証について

・課題、レポート提出、スクーリング出席、実技・実習、修了試験がすべて終了後、修了式及び修了証授与を行います。